

もみじ法人インターネットバンキング

Momiji Internet Banking

第 1 章

初めて本サービスを使用するには

第1章 初めて本サービスを使用するには

I. サービスご利用開始までの流れ

本サービスお申し込みの際にお届けいただいた「サービス管理責任者」の方が、本サービスをご利用いただくまでの手順は次のとおりです。

手順1 事前準備 (👉 P.7~)

もみじ法人インターネットバンキングサービスをご利用いただくために必要な書類、パソコンの動作環境を確認していただきます。

手順2 電子証明書を取得(インポート)する (👉 P.10~)

もみじ法人インターネットバンキングサービスでのお取引に利用するパソコンで、証明書インポートツール、ご自身の電子証明書を取得していただきます。

手順3 利用開始のための各種設定を行う (👉 P.20~)

もみじ法人インターネットバンキングサービスにログインして、「初回ログインパスワード」の変更、「初回取引実行パスワード」の変更を行っていただきます。

*「サービス管理責任者」の方以外に、もみじ法人インターネットバンキングサービスの利用者を追加する場合には、上記手続きをすべて完了した後に、引き続き「2.複数の場所、複数の利用者で使用するには」(P.36)へおすすみください。

II. 事前準備

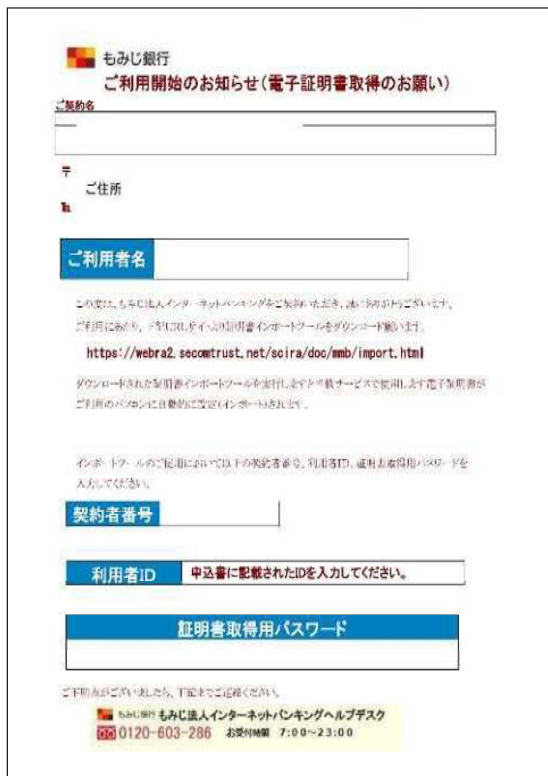
サービス利用開始手続きに必要な書類、もみじ法人インターネットバンキングでご利用いただけるパソコンの環境について説明します。

① 必要な書類を手元に用意する

次の書類をお手元にご用意ください。

- ・ご利用開始のお知らせ(電子証明書取得のお願い)
「契約者番号」「デジタル証明書取得用パスワード」が記載されています。
- ・利用申込書(お客さま控)
お申し込みの際に、お客さまにお届けいただいた「利用者ID」「初回ログインパスワード」「初回取引実行パスワード」が記載されています。

*変更手続きによりサービス管理責任者となられた方は、「もみじ法人インターネットバンキングサービス 変更・解約依頼書(お客さま控)」をご用意ください。



ご利用開始のお知らせ



利用申込書(お客さま控)

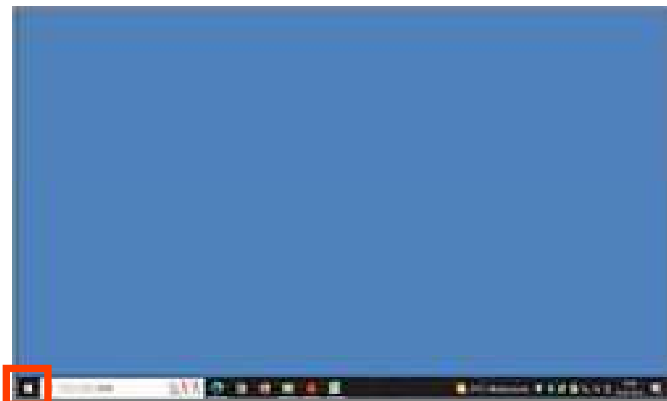
第1章 初めて本サービスを使用するには

②パソコンの動作環境を確認する

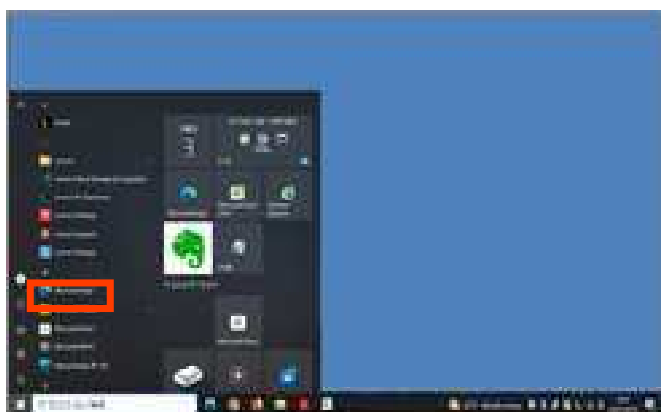
最新の動作環境については、もみじ法人インターネットバンキングのホームページ (<https://www.momijibank.co.jp/corporate/i-banking/>) でご案内しております。必ずホームページでご確認ください。

③Adobe Readerの設定を行う

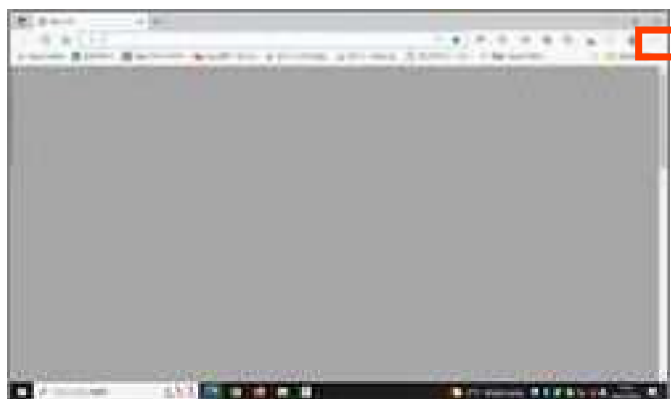
1. 「スタート」ボタンをクリックします



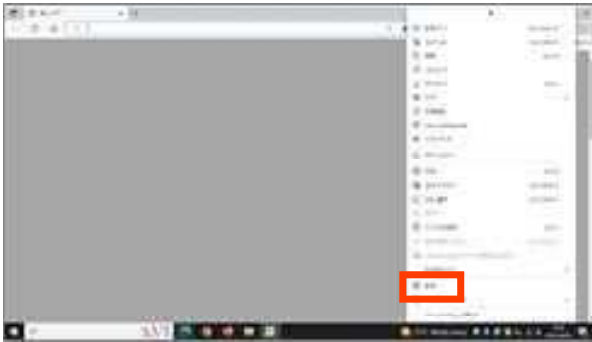
2. 「Microsoft Edge」をクリックします



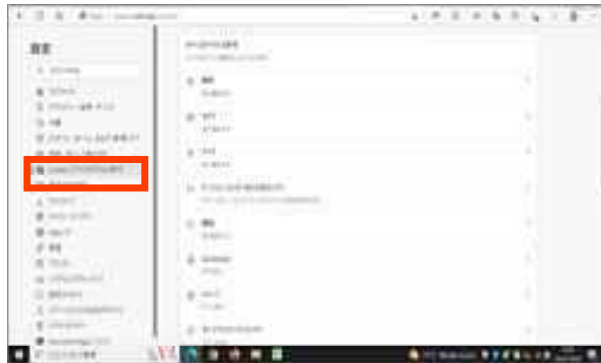
3. 右上の「・・・」をクリックします



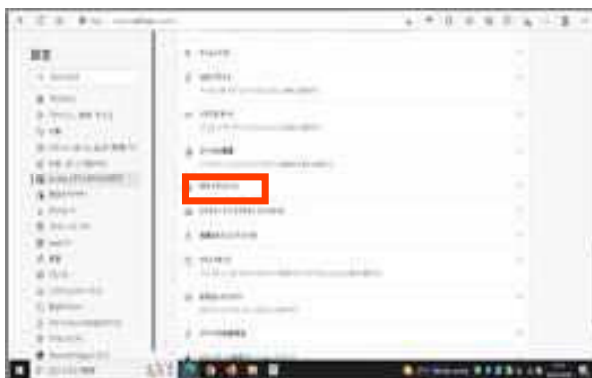
4. 「設定」をクリックします



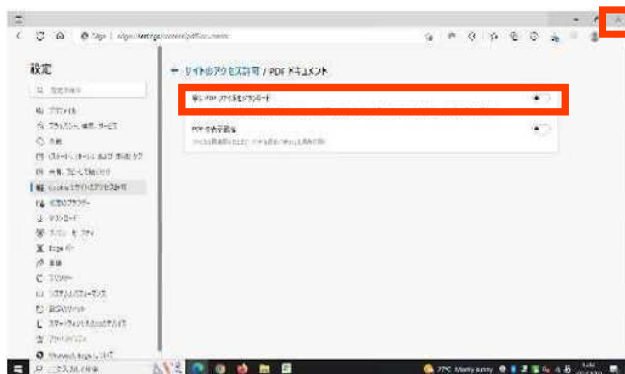
5. 「Cookieとサイトのアクセス許可」をクリックします



6. 下にスクロールし、「PDFドキュメント」をクリックします



7. 「常にPDFファイルをダウンロード」を無効にし、 右上の×をクリックして画面を閉じます



第1章 初めて本サービスを使用するには

Ⅲ.電子証明書を取得(インポート)する

もみじ法人インターネットバンキングでは電子証明書を利用して本人確認を行っていますので、ご利用になるパソコンごとに電子証明書を取得していただく必要があります。

証明書取得の手順の概略は次のとおりです。

- ① 電子証明書取得に必要な情報の準備
- ② 証明書インポートツールのダウンロード
- ③ 証明書インポートツールの起動
- ④ インポートされた電子証明書の確認
- ⑤ トラブルシューティング (正常に終了しなかった場合は、P.16をご覧ください。)

① 電子証明書取得に必要な情報の準備

電子証明書の取得には、お客さま自身がご利用するパソコンの他に、以下の情報が必要です。ご利用開始のお知らせおよび「もみじ法人インターネットバンキングサービス利用申込書」に記載していますので、お手元にご準備ください。

- Ⓐ 契約者番号
- Ⓑ 利用者ID
- Ⓒ 証明書取得用パスワード

利用申込書(お客さま控)

ご利用開始のお知らせ

a 契約者番号

b 利用者ID

c 証明書取得用パスワード

② 証明書インポートツールのダウンロード

次のURLにWebブラウザでアクセスし、証明書インポートツールをダウンロードしてください。

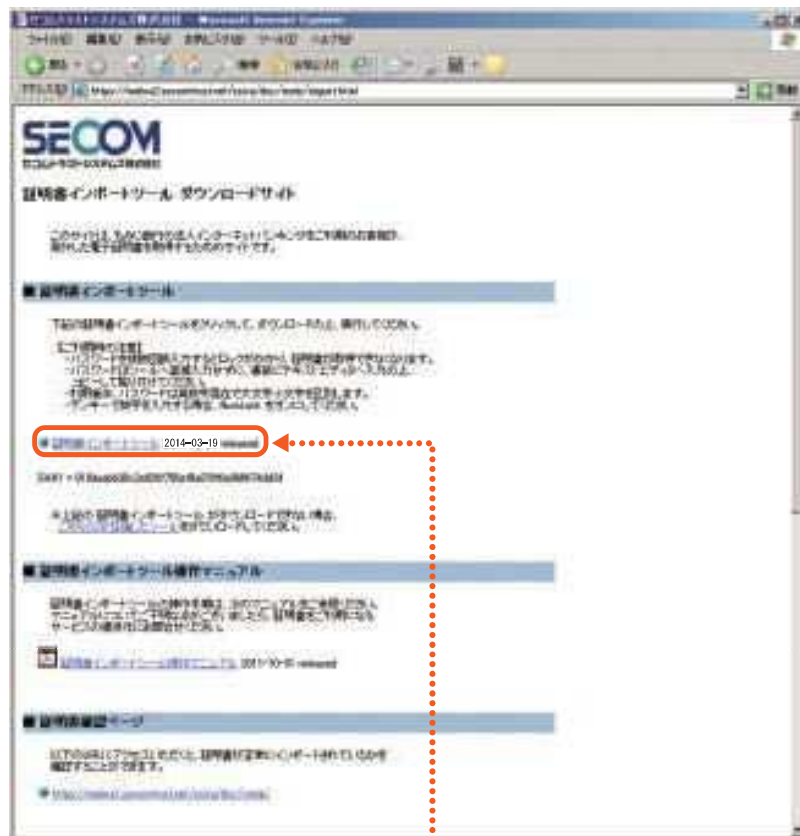
1. 証明書インポートツールのダウンロードサイトへのアクセス。

<https://webra2.secomtrust.net/scira/doc/mmb/import.html>

当行のホームページから、「法人のお客さま」→「IT(Information Technology)」→「ネットで入出金手続きをしたい(もみじ法人インターネットバンキング)」→「電子証明書」→電子証明書取得(証明書インポートツールのダウンロードサイト)」のリンクからでも、アクセスすることができます。

2. 以下の画面が表示されたら、「証明書インポートツール」をクリックしてください。

ダウンロードサイトの画面(セコムトラストシステムズ株式会社運営)



第1章 初めて本サービスを使用するには

- 3.** 以下のメッセージが表示されたら、ファイル名、ファイルの種類、発信元を以下の画面例で確認のうえ「保存(S)」を選択してください。

ダウンロードサイトで証明書インポートツールをクリックした場合、以下の画面が表示されます。



- 4.** 名前をつけて保存の画面が表示されるので、任意の場所を指定してください。
(このマニュアルでは、デスクトップを指定して進めます)



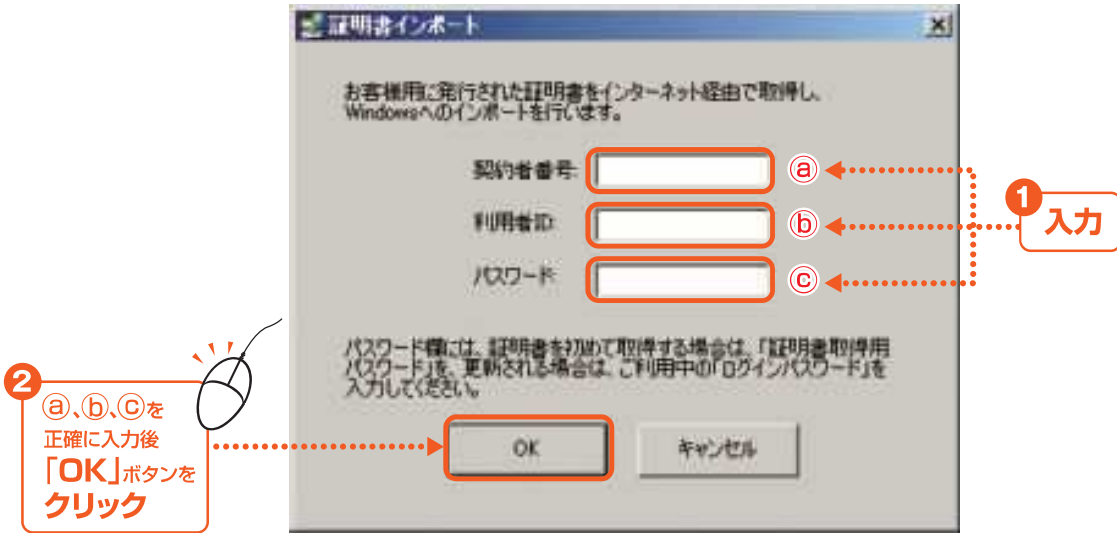
- 5.** デスクトップ上に保存したアイコン(例)



- 6.** 保存したインポートツール「certimport.exe」をダブルクリックします。

③ 証明書インポートツールの起動

1. 証明書インポートツールを起動すると、次の画面が表示されます。

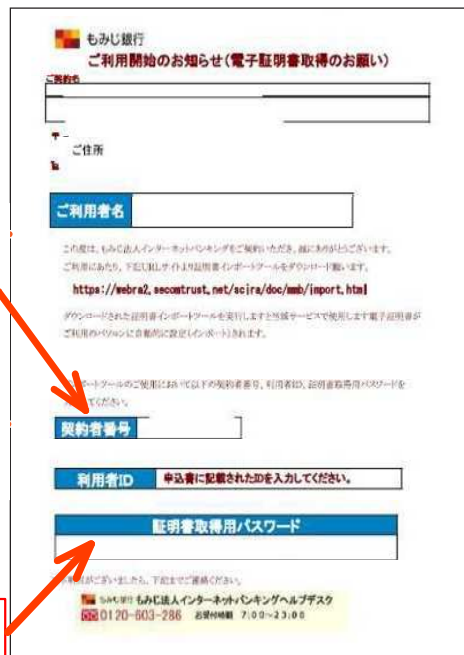


上記画面に

① 契約者番号、② 利用者ID、③ 証明書取得用パスワードを入力し、OK ボタンをクリックしてください。



利用申込書(お客さま控)



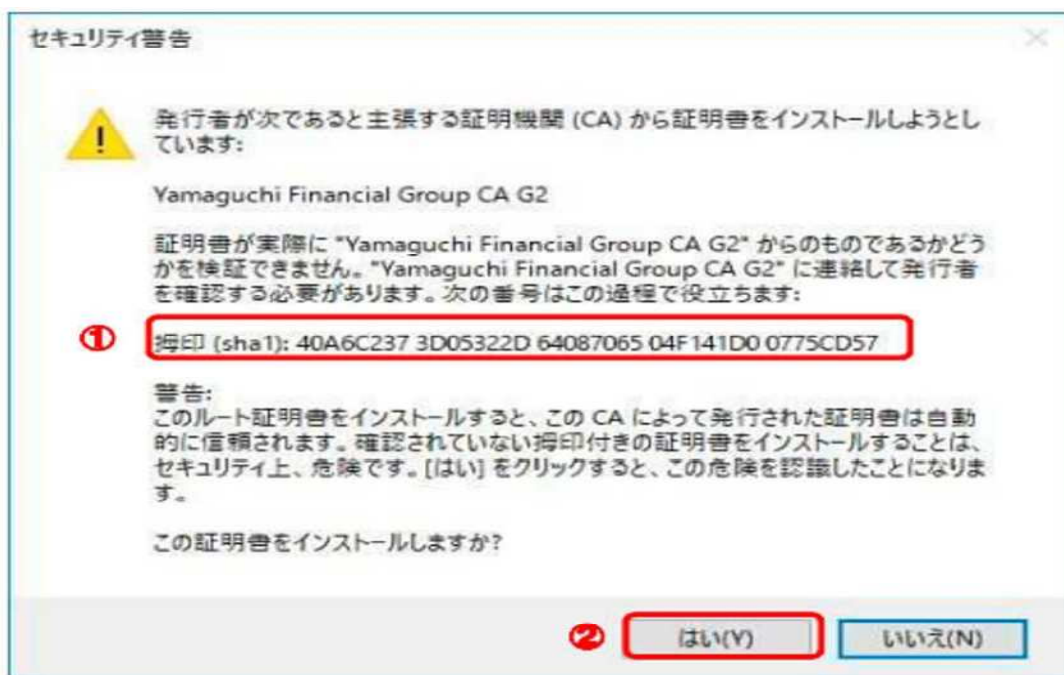
ご利用開始のお知らせ

第1章 初めて本サービスを使用するには

2. 処理中を表す画面が表示されます。しばらくそのままお待ちください。



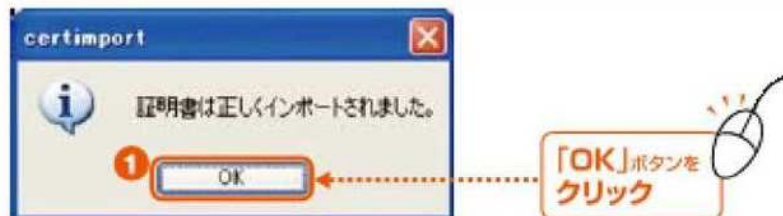
3. 証明書 (CA) から証明書インストールを促されます。
① 拇印 (sha1) に記載された情報が以下の英数字の羅列であることを確認してください。
拇印 (sha1) : 40A6C237 3D05322D 64087065 04F141D0 0775CD57
確認後、② はい (Y) ボタンをクリックしてください。



*すでに証明機関 (CA) がインストールされている場合は、上記画面は表示されません。

第1章 初めて本サービスを使用するには

4. 処理が正常に完了すると、次のダイアログが表示されます。
① **OK** ボタンをクリックしてダイアログを閉じてください。



以上で証明書のインポートは完了しました。



ここまでの手順でエラー画面が表示された場合は、本紙22ページ「[トラブルシューティング](#)」をご参照いただき、発生したエラーごとの対応を行ってください。

④インポートされた証明書の確認

- (1) 証明書インポートツール ダウンロードサイトから、『証明書確認ページ』のリンクをクリックしてください。



◆ 証明書確認ページ

<https://webra1.secomtrust.net/scira/doc/ymfg/>

- (2) 証明書の要求が行われますので①「ダウンロードした証明書」を選択し、②「OK」ボタンをクリックしてください。

※お客様の環境により、以下のダイアログが表示されず、以下の手続き(3)の画面が表示されることがありますが、確認作業には影響はございません。



- (3) 証明書が問題なく取得できれば、以下の画面が表示されます。



以上で、証明書発行は完了しました。

証明書確認ページが表示できていれば、証明書をご利用いただける状態になっています。

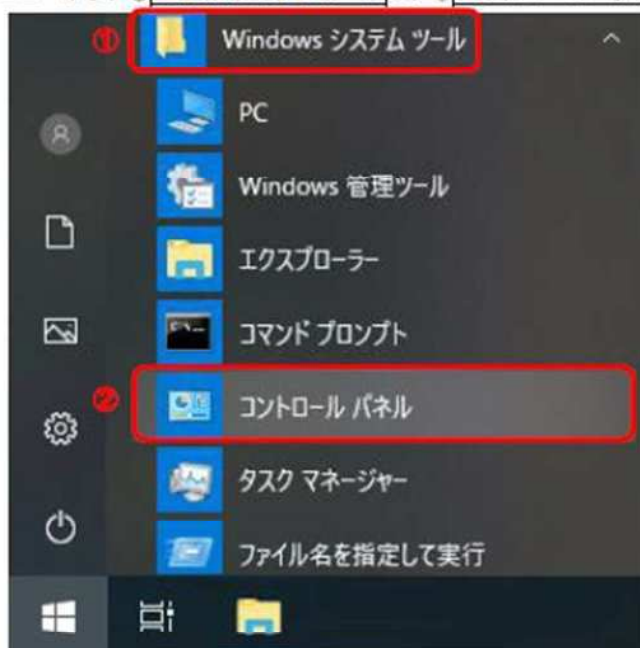
次頁【インポートされた証明書の確認 (Microsoft Edge)】の操作は、ブラウザの設定画面から、取得した証明書を確認するための手順です。

取得した証明書の状態を確認したいときは、以降の操作を行ってください。

初めて本サービスを使用するには

【インポートされた証明書の確認(Microsoft Edge)】

(1) ウィンドウズのメニューから、①Windows システムツールの、②コントロールパネルを選択してください。



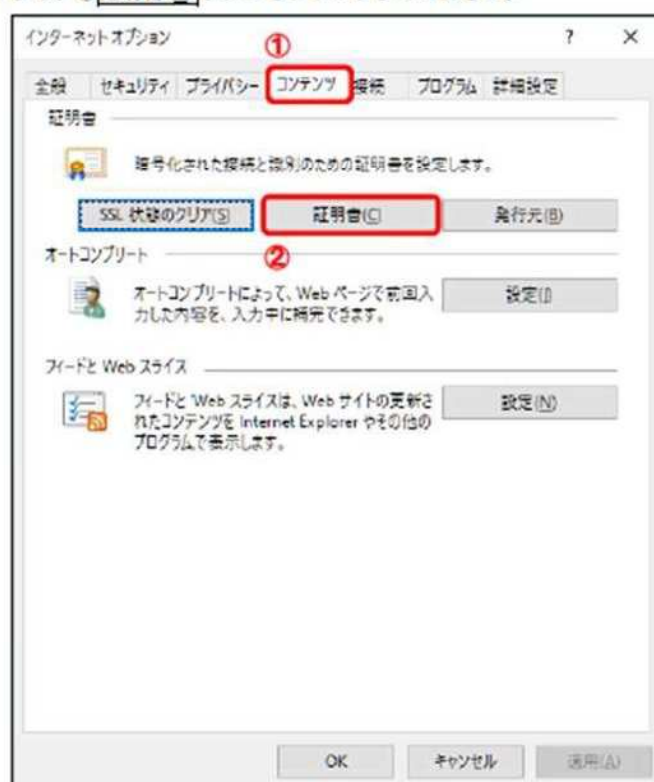
(2) 表示方法がカテゴリであることを確認し、①小さいアイコンもしくは、大きいアイコンを選択してください。



- (3) ① **インターネットオプション**を選択してください。

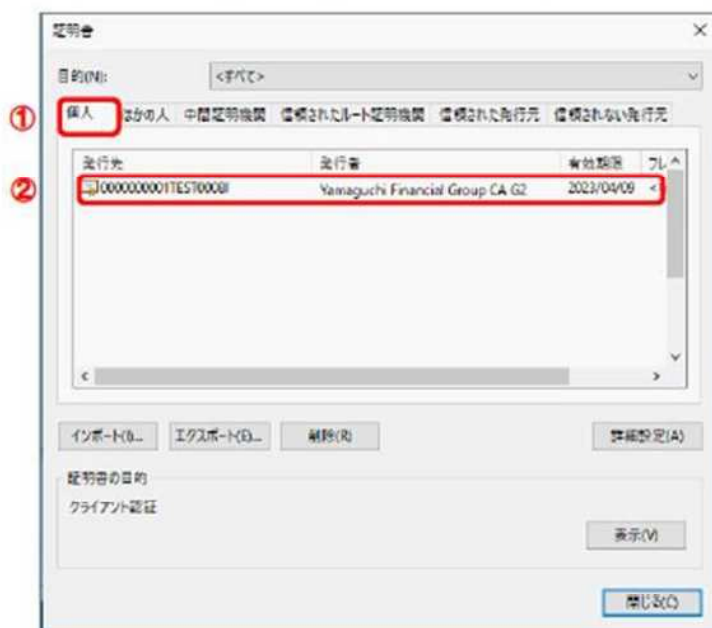


- (4) ① **コンテンツ**タブより、② **証明書(C)** ボタンをクリックしてください。



初めて本サービスを使用するには

- (5) ①個人タブより、②インストールされた証明書をクリックしてください。



- (6) 選択した証明書の内容が表示されますので、赤枠で囲まれた発行先および発行者に間違いがないことを確認してください。

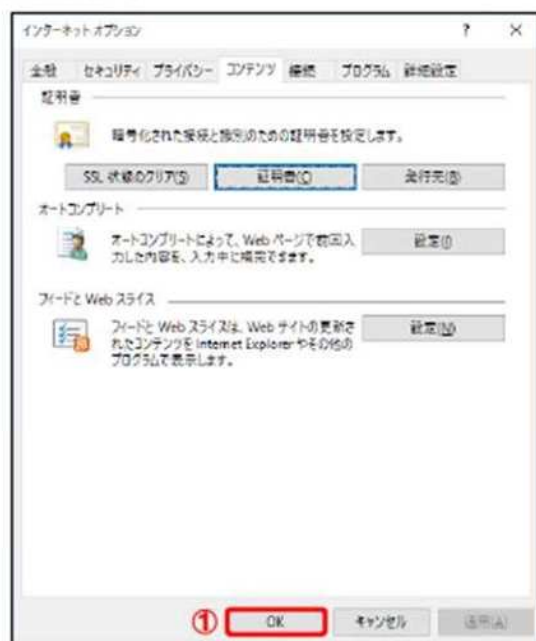


初めて本サービスを使用するには

- (7) ① **証明書のバス** タブより、赤枠で囲まれている **証明書の状態 (S)** が『この証明書は問題ありません。』となっていることを確認し、② **OK** ボタンをクリックしてください。



- (8) ① **OK** ボタンをクリックしてください。



以上で証明書が正常にインポートされていることを確認できました。

第1章 初めて本サービスを使用するには

⑤トラブルシューティング

本章では、証明書インポートツールの実行中にエラーが発生した場合に、どのような対処を行えばよいかご説明します。

エラーの一覧は次のとおりです。

1. 『115:データの間合せに失敗しました。』
2. 『550:証明書ファイルは取得できませんでした。認証に失敗しました。』
3. 『550:証明書ファイルは取得できませんでした。証明書が作成されていないか、もしくは既に証明書を取得済みです。』
4. 『305:証明書をインポートできませんでした。』
5. 『確認ページ』が表示されない。

1. 『115:データの間合せに失敗しました。』

◆ エラー画面



◆ 原因

このエラーは、証明書を取得するためのインターネット接続に失敗したときに発生します。

証明書インポートツールは、次の URL に自動アクセスして証明書等を取得するため、下記接続先へのアクセス制限を行っている場合、上記エラーが発生します。

項番	接続先	IPアドレス	プロトコル
1	webra2.secomtrust.net	61.114.186.152	HTTPS
2	repo1.secomtrust.net	61.114.186.157	HTTP
3	repository.secomtrust.net	61.114.177.151	HTTP

◆ 対処

上記原因に記載された通信が正常に行えるように、ネットワークの設定を変更してください。

2. 『550:証明書ファイルは取得できませんでした。認証に失敗しました。』

◆ エラー画面



◆ 原因

このエラーは、入力情報(契約者番号・利用者ID・パスワード)を間違えたとき、
また、パスワードがロック中のとき、パスワードの有効期限が切れているときに発生します。

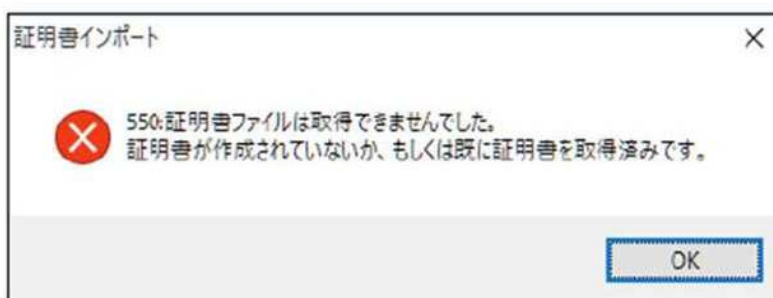
◆ 対処

再度、証明書インポートツールを実行して、正しい入力情報を入力してください。
正しい入力情報を入力している場合でも連続してこのエラーが発生する場合は、
パスワードがロック中か、パスワードの有効期限が切れている可能性があります。
この場合は、証明書の再発行を行ってください。

第1章 初めて本サービスを使用するには

3. 『550:証明書ファイルは取得できませんでした。証明書が作成されていないか、もしくは既に証明書を取得済みです。』

◆ エラー画面



◆ 原因

このエラーは、既に証明書をインポート済みの状態で、再度、証明書インポートツールを実行したときに発生します。

◆ 対処

証明書のインポートが完了していないにもかかわらず上記エラーが発生する場合は、証明書の再発行を行ってください。

(証明書のインポートが完了しているか確認する手順は、P19「④ インポートされた証明書の確認」をご参照ください。)

4. 『305:証明書をインポートできませんでした。』

◆ エラー画面



◆ 原因

このエラーは、ご利用の端末の証明書格納先にアクセス権限が与えられていないときに発生します。

◆ 対処

証明書を保存するフォルダのアクセス権限を確認し、正しい権限を与えてください。

詳細の手順は次のとおりです。

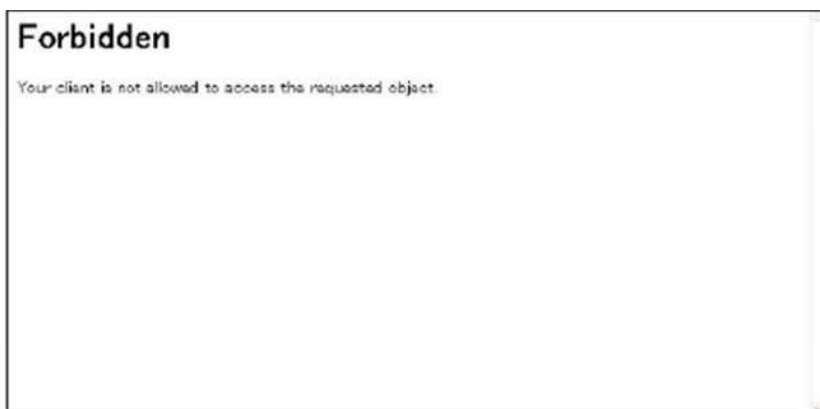
- (1) 「C:\Users\{UserName}\AppData\Roaming\Microsoft\Crypto」フォルダを開いてください。*
- (2) 「RSA」フォルダを右クリックして、「プロパティ」を選択してください。
- (3) 「RSA のプロパティ」ダイアログが開きますので、「セキュリティ」タブを選択してください。
- (4) 「{UserName}のアクセス許可」欄の「フルコントロール」が「許可」になっていることを確認してください。「許可」になっていない場合は「許可」に変更し、「OK」ボタンをクリックしてダイアログを閉じてください。

*アカウント権限の設定により、隠しフォルダになって見えない場合があります。

5. 『確認ページ』が表示されない。

◆ エラー内容

P19「④ インポートされた証明書の確認」を実施して、確認ページにアクセスすると、以下の画面が表示される。



◆ 原因

ブラウザのキャッシュに残ったデータが影響している可能性があります。

◆ 対処

以下の手順で SSL 状態をクリアし、すべてのブラウザを閉じて下さい。

その後、改めて確認ページへのアクセスをお試しください。

- (1) 【ツール】→【インターネットオプション】→【コンテンツ】→【SSL 状態のクリア】を実行する。
- (2) すべてのブラウザを閉じる。
- (3) 新しいブラウザを開き、確認ページへアクセスする。